

90th
国展
anniversary
芸術の秋

90回記念

国展 展 工芸 沖縄 展



渡辺 直司 「神縄」
つかもと 実務記念館



全嶋 次郎
「神縄」
渡辺直司記念館子孫考館

黎明から現代
匠の系譜

2016年9月13日(火)〜10月2日(日)

開場時間 午前9時〜午後6時(入場は閉場の30分前まで)
毎週月曜日休館(ただし、9/19は開館、9/20は休館)

沖縄県立博物館・美術館
美術館企画展示室
〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち3-1-1



渡辺 直司 「神縄」
2016

国画会は絵画、版画、彫刻、工芸、写真の5部門からなり、毎年春に国立新美術館で国内最大級の公募展「国展」を開催しています。

国画会工芸部は富本憲吉によって創部され、その後民芸運動を指導した柳宗悦や濱田庄司、バーナード・リーチ、河井寛次郎、岸沢銈介、柳悦孝、黒田辰秋らが参加し、現在の工芸部の礎を築きました。これら国画会草創期の先人たちを始め、多くの作家がたびたび沖縄を訪れ、その美しい伝統工芸に深い感銘を受け、沖縄の作家と親交を深めてきました。

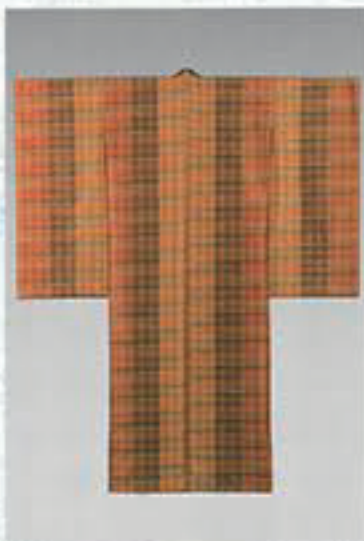
今年、国展が90回の節目を迎えるにあたり、国展工芸の“ふるさと”ともいえるほど縁の深い沖縄で「90回記念国展工芸沖縄展」を開催します。本展では近代日本の工芸界で活躍し、多大な影響を与えた国画会草創期の作家の作品を特別に展示し、先人たちの思いを受け継ぐ現在の会員、準会員の作品を展示します。

■ 特別展示(歴代作家)



- ①バーナード・リーチ「鉄船井戸図大田」
- ②河井寛次郎「三色真砂」 益子陶芸美術館
- ③新堀栄三郎「純清浮彫彫文瓶」 濱田庄司記念益子参考館
- ④種方志功「赤不動」

■ 工芸部展示(現会員、準会員、入賞、県内入選)陶芸、ガラス、木工、漆芸、染色、織物



- ⑤新堀 穂「美ら海」
- ⑥祝嶋 恭子「芭蕉」
- ⑦松崎 剛「輝く浮世朱輪花笠」
- ⑧熊谷 もえぎ「舞」
- ⑨岡本 雅志「飾布 2016 Awa」

■ シンポジウム「国画会と沖縄の工芸」(収蔵)

日時：9月25日(日)午後2時(無料)

場所：沖縄県立博物館・美術館 講堂



※展示内容は予告なく変更する場合があります。

●主 催

国画会工芸部、沖縄タイムス社

●特別協力

益子陶芸美術館

●協 力

沖縄美ら島財団

●協 賛

沖縄電力、ウィルコム沖縄、
NPO 法人ましこEまちネット

●後 援

益子町、沖縄県、沖縄県教育委員会、
琉球放送、琉球朝日放送、NHK 沖縄
放送局、エフエム沖縄、沖縄観光
コンベンションビューロー

●入 場 料

一 般 1,200 円(1,000 円)

小中高 500 円(400 円)

※()は前売及び20人以上の団体料金。障がい者
手帳をお持ちの方と介助者1人の割引料金
※未就学児無料

●プレイガイド

沖縄タイムス社、ミュージアム
ショップゆいむい、デパートリウ
ボウ、コープあふれ、ファミリー
マート(イープラス)、ローソンチ
ケット(Lコード81394)

●問い合わせ

沖縄タイムス社文化事業局
電話 098-860-3588
(平日午前10時～午後6時)